

平成23年度
放課後児童クラブ 入会募集

児童クラブは、保護者が、労働等により昼間家庭にいない小学校1年生から概ね3年生の児童を対象に、放課後や長期休業期間中に適切な遊び及び生活の場として開設しています。クラブの運営は地域の協力により、地域で組織される運営委員会で行っています。

対象児童

保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校1年生から3年生に就学している児童。

開設日時

原則、月曜～金曜日の放課後から18時まで
※土曜日・長期休業期間中は、原則として8時から18時まで
※土曜日の開所日はクラブによって異なります。

休所日

原則、日曜日、国民の祝日、8月13日～16日、年末年始（12月29日～翌年1月5日）、その他

利用料（保護者負担金）

7,000円/月
※減免制度もあります。

※各児童クラブにおいて、おやつ代などを実費徴収されます。

申込時期はクラブによって異なります。12月中旬には受付を締め切るところもありますので、申込みはお早めをお願いします。申し込みに関する情報は、直接各児童クラブにおたずねください。

★平成22年度児童クラブ一覧

※平成23年度は開設状況等、若干変更になる場合があります。

小学校区	クラブ名	住 所	電 話	平成22年度 土曜日開設状況
今 市	今市第1児童クラブ	今市町北本町2丁目1（今市小学校内）	25-3735	月1回（不定期）
	今市第2児童クラブ	今市町北本町2丁目1（今市小学校内）	21-7611	月1回（不定期）
大 津	大津第1児童クラブ	大津町394（大津小学校地内）	25-2206	○
	大津第2児童クラブ	大津町588-4	22-3800	○
塩 治	塩治第1学童クラブ （えんやげんきっこクラブ）	塩治町675-2	22-6364	○
	塩治第2学童クラブ （えんやつくしんぼクラブ）	塩治町653-2	22-8492	○
	塩治第3学童クラブ （えんやキッズクラブ）	塩治有原町3-35	22-7484	○
	塩治第4学童クラブ （えんやあおぞらクラブ）	塩治町473	22-5660	○
四 絡	四絡第1児童クラブ	大塚町789-2（おおつか保育園地内）	24-4881	第1・3・4・5のみ
	四絡第2児童クラブ	大塚町827-1	23-7115	第1・3・4・5のみ
	四絡第3児童クラブ	大塚町821-3（四絡小学校地内）	24-7719	第1・3・4・5のみ
北 陽	北陽こどもクラブ	荻杼町222（旧川跡幼稚園内）	25-3740	○
高 浜	高浜児童クラブ	平野町1209-2	20-0288	○
神戸川	神戸川第1児童クラブ	知井宮町481-1（神門幼稚園地内）	30-1257	第3・5のみ
	神戸川第2児童クラブ	出雲市芦渡町790	25-1750	第3・5のみ
	古志児童クラブ	古志町1955（古志スポーツセンター内）	22-7400	第3・5のみ
高 松	高松第1児童クラブ	白枝町396-1（あすなる保育園地内）	21-5887	○
	高松第2児童クラブ	浜町2110-4（浜山保育園地内）	22-8466	○
長 浜	長浜児童クラブ	荒茅町3901	28-3871	第3のみ
神 西	神西児童クラブ	神西沖町479-1	43-1910	第1・3のみ
上 津	上津児童クラブ	上島町869（上津小学校内）	48-9222	第1・3のみ
朝 山	朝山児童クラブ	所原町185	48-2772	第2・4のみ
乙 立	乙立子どもクラブ	乙立町1028-4（乙立小学校内）	45-0609	第1・3のみ
平 田	平田コスモス児童クラブ	西平田町6-1（平田小学校敷地内）	63-3357	○
灘 分	灘分いなほ児童クラブ	灘分町2091（灘分小学校内）	63-2636	○
国 富	国富あおぞら児童クラブ	国富町381（国富小学校内）	63-0560	○
西田・鯉淵・北浜	ひかり児童クラブ	万田町790-1（西田染焼作業場内）	62-0555	○
久多美	久多美ひまわり児童クラブ	東福町453（久多美小学校内）	63-2883	○
檜 山	檜山のき児童クラブ	多久谷町182-1（檜山小学校地内）	62-0355	○
東	東みずうみ児童クラブ	鹿園寺町1004-6（東小学校内）	67-0072	○
須 佐	須佐小児童クラブ	佐田町須佐1137-1（須佐小学校内）	84-1850	第1・3のみ
窪 田	窪田小児童クラブ	佐田町一窪田1988-1（窪田中央会館内）	85-2911	第1・3のみ
岐久・田儀	多伎児童クラブ	多伎町小田50（多伎地域福祉センター内）	86-7055	第1のみ
湖 陵	湖陵児童クラブ（いちご館）	湖陵町二部1117	43-8811	○
大 社	杵築児童クラブ	大社町杵築南1201（大社幼稚園内）	53-2245	第1・3・5のみ
荒 木	荒木児童クラブ	大社町北荒木561-3（こぐま保育園隣）	53-0552	第1・3・5のみ

※平成23年度北陽こどもクラブは稲岡町10（北陽小学校敷地内）、荒木児童クラブは大社町修理免752-1へ移転予定です。

※市が実施する児童クラブのほか、民間の学童クラブや小学校低学年（1～3年生程度）児童の受入を実施する保育所もあります。詳細は直接お問い合わせください。

民間の学童クラブ：なかよし学童園（53-5098）大社町遙堤359-1

小学校低学年児童の受入を行う保育所：出雲すみれ保育園（24-1122）、さとがた保育園（21-4517）、北部保育所（68-0106）

ひらた西保育園（63-7500）、出雲南保育園（21-4563）、ひらた乳児保育園（63-3493）

認知症になっても地域で安心して暮らし続けるために

認知症になっても、住み慣れた地域で顔なじみの関係を保ちながら安心して暮らし続けるためには、地域や周囲の理解が大切です。

家族や身近に暮らす近所の人などが、早い段階から認知症に気付く知識を持っていれば、早期の受診につながり、薬によって進行を遅らせることもできます。また、認知症の人への関わり方に気をつけることで、症状を和らげ、進行を遅らせることもできます。周囲の理解と気遣いがあれば、穏やかに暮らしていくことができます。

地域で一体となり、認知症の人の見守り活動を進めている北浜地区の取り組みを紹介します。

地域で見守る

北浜地区は、426世帯で高齢化率34%と高齢化が進んでいる地区で、家が密集している漁村の集落です。この地区は、以前から地域の皆さんによる高齢者の見守り活動が行われていました。

北浜地区での認知症の人の見守り活動について、地元民生児童委員の山根貞さんに伺いました。

山根 民生児童委員のお話から

北浜地区は住宅が密集していることもあり、以前から地域で高齢者の見守り・声かけをしていましたが、認知症については周囲の理解が得られず、本人に対しきつい言葉をかけてしまうこともありました。

今から5年前、ある認知症高齢者の家族が、地区の会合で家族が認知症であることを公表されたことをきっかけに、それまでの認知症への偏見が見守りに変わり、「おんぼろ」と地域で見守るようになりました。

例えば、次のような見守りです。
*里(実家)に帰る」と歩いていく高齢者を、一緒に実家まで連れて行ったり、「夕方だからま

地域で認知症を理解する

「た明日にしようや」と声かけをする。
*猛暑の中、外を歩いている認知症の人に、水やアイスクリームを渡したり、「ヘルパーさんは〇時に来られるよ」と声かけをする。

地域で認知症について理解するため、北浜地区では島根県立大学短期大学部出雲キャンパスの山下一也副学長を講師に、3回にわたり研修会を行いました。

研修会には、延べ150人が参加し、認知症はどのような病気か、予防するためには適度な運動や栄養、社会的なつながりが必要であること、などを学びました。

今後は、地域での見守り活動をより進めていくために、認知症の人への関わり方の研修などを計画されています。



山根 民生児童委員のお話から

一人暮らしの認知症の高齢者の「この地域で暮らしたい」という思いを尊重して、地域で支えていきたいと思えます。また、「認知症になっても大丈夫」という地域にするには、認知症を丸ごと受け止めて、「認知症になる可能性は誰にもある」と思う人を増やしていくことが必要です。

今後、高齢者が気軽に参加できる「サロン」などの場を増やし、民生委員やボランティアが中心となって、地域で見守っていきたいと思います。

地域のリーダーをつくる

市では、認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

このことについては、このシリーズ第3回目でご紹介します。

● 認知症に関するおたすね

高齢者福祉課

☎0994-216997